



**N.S.ニュース速報A**

**NSDAP/AO : PO Box 6414  
Lincoln NE 68506 USA  
www.nsdapao.org**

#1116

03.08.2024 (135)

ミヒヤエル・キューネン

## NSDAPのプログラム 新着コメント

パート3

### 3 リビングスペース

"我々は、国民を養い、余剰人口を定住させるための土地と土壌（植民地）を要求する。"

ヨーロッパの植民地帝国の時代は終わった。1945年以降、ドイツ国民の活力は弱体化し、もはや人口余剰がないばかりか、わが国は世界で最も出生率が低く、このままでは自らを死に追いやることになる。

しかし、この綱領の主張は依然として有効であるだけでなく、国家社会主義運動の最も重要な要求の一つでさえある。時間的制約のある定式化の背後には、民族が生存し発展していくためには、十分に安全な生活空間が必要であり、「空間のない民族」であるドイツ人が未来を望むならば、この問題を解決しなければならないという、時代を超越した認識がある！

居住空間に対する要求は依然としてNSDAPの中心的な関心事であり、この綱領のポイント3でもそのように位置づけられている。しかし、提案されている解決策は、政治状況によって変化する：

当初は、その文言が示すように、ドイツの植民地支配を取り戻す方向で考えていた。今日ではもちろん、もはやそのような問題はない。

その後、ソビエト連邦が崩壊した後、広大なロシアに十分な居住空間を確保することが望まれた。ロシアは「ドイツのインド」となり、大英帝国にとってのインドと同じような役割をドイツに果たすことになった。この解決策は、世界をボリシェヴィズムの災いから解放し、ヨーロッパの植民地帝国やアメリカの権力的・政治的利益を脅かすことはなかつただろう。最終的には、大陸大都市圏による世界秩序が形成されただろう：西ヨーロッパの植民地帝国、中・東ヨーロッパのドイツ勢力圏、アメリカの支配下にあるアメリカ半球、そして日本主導の大アジア秩序である。これらの圏域を区分することは確かに困難な作業であったが、第二次世界大戦のような自滅的な闘争を引き起こすことはなかつただろう：世界を大きな領域に分割することで、平和を維持し、ドイツに必要な生活空間を確保することができたのである。

自給自足できる広大な地域は、世界貿易と世界通貨秩序、要するにドル帝国主義による世界支配という彼らの構想にはそぐわないし、そぐわないのだ。想像を絶する盲目さと超国家的大国の圧力の下で、西側諸国は我々アメリカの指導の下、ドイツに対して殲滅戦争を行い、その一方でドイツはボリシェヴィズムを粉砕しようとした！その結果、ドイツは分断され、ヨーロッパ諸国民は宇宙人の超大国アメリカとソ連の属国となった。ヨーロッパの富裕層によるこの前代未聞のヨーロッパへの裏切りは、我々の運動に劇的な方向転換を要求している：

今日の主敵はもはやソ連ではなく、明らかに資本主義世界である！

だからこそ、NSDAPも東方拡大の考えを放棄し、ソ連との平和的で公正な利害の明確化と線引きを目指しているのである！

とはいえ、ピンチに陥った私たちは、種の保存と種の発展のために十分な生息地を必要としている。しかし、そのためには新たな解決策が必要である：

この解決策は、ドイツ国民国家の復活と拡大ではなく、ライヒシディーンにある！

もちろん、政治的状況がそれを許すのであれば、ドイツ民族国家の形成を否定するものではないが、これを決定的な目的とはまったく考えていない！

1945年まで、こうした目標は主としてドイツ国民国家の権力手段によって達成されると信じられてきた。今日、ドイツ国民国家がこの要求を実現することは、これまで以上に困難であると考えなければならない：

おそらく、近隣諸国と超国家的大国は直ちに再び手を結び、2度の世界大戦で追求されたドイツの破壊を完成させるだろう！

それゆえ、ドイツの構成州のひとつで政権を握ることになる国家社会主義党は、すべてのドイツ人を大ドイツ人民共同体および国家に統合しようと努めるだろうが、ドイツ民族国家の形成に止まることなく、革命をヨーロッパ的なものへと急速に前進させようとしなければならない！未来の国家社会主義革命は、ヨーロッパの革命となるだろう！このようにしてのみ、ドイツに対する第三次絶滅戦争を回避することができ、しかもわが党の目的を実現することができるのである！

このヨーロッパ革命のイデオロギー的基盤は、ゲルマン民族がローマから受け継ぎ、その担い手が1000年にわたり主にドイツ人であった帝国の理念であり、この理念は1815年までドイツ民族の神聖ローマ帝国、すなわちドイツ人の第一帝国で具体化されていた。この帝国は、後に1918年までビスマルクの第二帝国ではなく、オーストリア＝ハンガリー君主制を反映したものであったが、権力政治の面ではドイツ国民に支えられていたとしても、ドイツ国民国家として単独で存在したことはなかった。この帝国は常

に超国家的秩序として、ヨーロッパ諸国を組織する神聖な金庫として考えられていた。このような帝国は、第二次世界大戦中にも、ヨーロッパ、アラビア、そして遠く離れた世界各地から集まった志願兵が、国家社会主義に基づく超国家的な大秩序のために戦い、命を落としたヨーロッパ・ヴァッフェン＝SSの隊列の中に出現した！

これが、国家社会主義運動が創り出そうとする第四帝国の本質に違いない！この第四帝国では、「わが民族のための生活空間」の問題も解決されるであろう！

十分な居住空間とは一体何を意味するのか？

居住空間とは、無価値な砂漠の集合体ではなく、ほぼ自給自足で住民の食料と原材料の供給を確保できる地政学的な大領域のことである。ドイツのLebensfragenにとって、これは次のような意味である：われわれの生活圏は、ヨーロッパ全体と、アラビア、ペルシャ、トルコのイスラム世界である！食料と原材料の面でも、技術力、経済力、軍事力、科学力の面でも、この大都市圏は、資本主義世界からも共産主義世界からも独立し、難攻不落の潜在的な世界大国であり、第三の道に従い、国家社会主義革命を勝利に導くことができる。

このような帝国は、パワーポリティクスの観点からこの生活空間を組織するものであり、食料、原材料の供給、経済といった地政学的な基盤に基づくだけでなく、精神的な基盤にも基づいている。精神的な基盤にも基づいている。資本主義、共産主義、世界の二分割に対するアラブとヨーロッパのナショナリズムのつながり、シオニズムに対する共通の敵意、ヨーロッパ、小アジア、北アフリカの長期にわたる相互影響と浸透、イスラムと国家社会主義の並行する基盤と利害関係、その他もろもろ！

この第四帝国は超国家的秩序となるが、国際的な民族の寄せ集めではない！それは国家社会主義の思想に基づくものであり、したがって、自由で、誇り高く、自信に満ちた諸国民が、この秩序の枠内で、その本性に従って生き、発展することができ、またそうあるべきである。

この帝国の建設において、NSDAPの指導の下にあるドイツ民族は、決定的な任務と意義を持つことになる。第四帝国においては、ドイツ民族の自

決、平等な権利、生活空間が確保され、ドイツ人の閉鎖された居住地域が歴史的正義に従って回復され、恒久的平和が可能となる！

NSDAP党綱領の最初の3点は、党の国家的要求を表している。これらは、上に述べたような基礎の上に、ヨーロッパの偉大な生活空間の超国家的秩序としての第四帝国が現実のものとなったときに実現されるであろう。

そのために私たちは戦っている！

## 4

### 国籍と市民権

「市民とは、人民の同志である者だけである。ドイツ人の血を引く者だけが、告白のいかんにかかわらず、フォルクスゲノッセになれる。したがって、ユダヤ人はフォルクスゲノッセにはなれない。」

民族とは、同じ血が混じり、共通の言語、文化、歴史を持つ人々の有機的な共同体である。

民族とは、人が運命によって生まれ、その中で人格が形成され完成される自然の共同体である。民族共同体に対する意志、自分の民族の性格と本質に対する冷静で自信に満ちた誇り、自分の小さな自己を民族の種の保存と発展のために従属させる決意、これらすべてが人間生活の意味と価値を構成する。同胞の外では、人間は究極的に非社会的な生活を送り、自然に反し、生命に敵対する。

だからこそ国家社会主義は、国民の一人一人に、国民共同体に溶け込み、そのために働くことを要求するのであり、国家社会主義党は反対意見を撃退し、国民が自覚的な一員となるよう教育し始めるのである！

その構成員が国籍を公言し、その種の保存と発展のために働き、意識的に共同体に溶け込んでいる人々の共同体を国家と呼ぶ。国民とは対照的に、国家は自然的なものではなく、文化的な共同体、つまり意志の共同体であ

る！

すべての国家は意志の共同体であるが、よく知られているように、すべての国家が国家という理念の上に成り立っているわけではない。宗教的あるいはイデオロギー的な考え方に基づく国家もあれば、権力や組織に対する政治的あるいは経済的な意志に基づく国家、あるいは単に周辺諸国に対する拒絶に基づく国家もある。国家社会主義は、自然的共同体と文化的共同体との間に溝を作り、人間を種と自然に沿った生活から疎外するからである。この疎外は、人間生活の同一性、性格、意味を破壊する。

国家社会主義は、「自然への回帰」を説いているのではない。文化を求め、文化を創造する能力に、人間の生物学的本性を特徴づける自然な気質を見出すのである。しかし、文化的共同体は自然的共同体の上に築かれなければならない、両者の間に疎外があってはならず、すべての文化的努力は自然的共同体の種、すなわち家族、人間、人種の保存と発展に奉仕しなければならないと主張する！

だからこそ、国家社会主義もまた、国家は結束したフォルクスゲマインシャフトを基礎として建設されなければならないと主張するのである！

共同体（国家）への意志は、民族の生存とより高い発展を可能にし、そのための前提条件となる。このような意志は、この目的のために権力構造を形成する。国家の存在はそれ自体が目的ではないし、決して目的であってはならない。国家は、国家の意志の共同体に権力手段を提供し、それによって国家の種の保存と発展を保証するために存在するだけである。

したがって、倫理的に正当化される国家とは、国民国家のみである。超国家的構造を支持するために、国民国家は、その権力手段の全部または一部を放棄することができ、また放棄することができるにすぎない：

これこそ、第四帝国のNSDAPが目指したものである。一方、今日のECは、例えば、進化した民族を破壊し、人種混合された画一的な人間と標準化された資本主義的消費者ロボットを促進するための道具として、厳しく拒絶されるべきものである！

国家への帰属は市民権によって証明される。閉鎖的な国民共同体という考え方に基づかない国家は、帰化や国外追放を極めて恣意的に進める！

一方、国家は国民の意志の共同体であり、原則として、その前提条件によってのみ国民の一員を国民として認めることができる--国民は皆、国家共同体に適合し、そのために働くことを要求される。外国人にそれを要求することも期待することもできない。したがって、外国人に市民権を与えることはできない！

今日、人は複数の国籍を持つことができるが、一つの民族にしか属することができない！したがって、国家社会主義では、市民権は原則として民族性にのみ起因していた！

しかし、階級、富、宗教、宗派は、市民権の権利と義務にはまったく関係なく、ドイツ民族の一員であることだけが決定的だった。

しかし、ユダヤ教は宗派ではなく、独自の民族宗教を持つ民族である。ユダヤ人はドイツ人ではない！

## 5 すべての非ドイツ人に対する外国人法

「市民権を持たない者は、ドイツにゲストとしてしか住むことができず、外国人法の下に置かれなければならない。

国家社会主義の世界観に従い、原則としてドイツ民族のみが国家社会主義ドイツ国家の市民権を取得または保持することができる。ドイツ国民の概念と、人種的疎外からドイツ国民を守るために必要な措置は、1935年のニュルンベルク人種法によって明確にされている！これらはNSDAPを拘束している。

したがって、ナチスによる占領後、ドイツに住むすべての非ドイツ人（ドイツで生まれた者も含む）、およびニュルンベルク人種法に規定

されるすべての混血児は、一般にドイツ国籍を失い、外国人法の適用を受ける。

この点で、民族社会主義党は、民族と民族は生物学的に異なるものであり、それゆえ、その種類に応じて発展する権利を有し、またその機会を受け、あるいは争わなければならないという認識に導かれている。したがって、国家社会主義者とその党の非ドイツ人に対する態度は、嫌悪、憎悪、侮蔑によって特徴づけられるのではなく、外国の国籍を尊重すると同時に、自国の国籍を守るという決意によって決定される！

したがって、外国人に関する法律は、外国人の国籍を貶めようという意図から形成されたものではなく、ドイツ人を保護し、外国人に自分の国籍を保持する機会を与えようとするものである！

このような外国人法制を形成するために、国家には2つの選択肢がある：

自国の生活圏に閉鎖的な外国民族集団が永続的に存在すると仮定し、そこに住む民族または民族集団の別個の発展を可能にするために、対応する民族集団の権利を与えることができる。これはいわゆる移民国家に当てはまる。あるいは、自国の生活空間への外国民族の永続的定住を防ぎ、そこに住む外国人を一時的な客人とみなすという目的から進む。

人口が密集し、生活空間がすでに寸断され、狭いスペースに詰め込まれているドイツは、明らかに移民の国ではない！

それゆえNSDAPは、マイノリティの権利に基づくのではなく、ゲストの権利に基づく外国人法制の制定にも力を注いでいる！

NSDAPは外国人嫌いでも外国人排斥でもない。世界中からドイツへの客を歓迎している：

しかし、客は歓迎されるときに来て、歓迎される限り滞在し、ホストの神経を逆なでする前に去る！



だからNSDAPは、ドイツにおける閉鎖的な外国民族の定住を容認せず、それが起こったところではそれを取り消す！

そして、ドイツで一時的に学び、働き、住み、亡命を享受するすべての非ドイツ人が、ドイツ国民のゲストであることを自覚し、それに従って行動し、歓待の権利を乱用したり、定住への招待であると誤解したりしないことを期待する！

国家社会主義が戦うのは、他の人々と同じように外国国家の一員として尊重するユダヤ人個人ではなく、世界ユダヤ人の組織的権力を代表するシオニズムの世界支配の努力である。



**NS KAMPFRUF**  
KAMPFSPRÜFUNG DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934      Ausgabe 1273      26. April 2017 02.06

**Der Kampf geht weiter !**

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenstab, Vorhut, Verfügung und Volkshilfen haben nicht nur erreicht, das Kern der gesamten Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu entwickeln.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter- und Kampfgemeinschaften Schicksal als Schicksal im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völker. Die Bewegung ist zwar stärker geworden, aber die Gefahr des kollektiven Völkermord ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmliche Aufgabe ist es, Adolf, den Völkermord - gegen alle weißen Völker (V) - zu begreifen. Seine Mittel sind Erziehung, Überführung und Kampfgemeinschaft.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenstab, ob im Propagandakampf weltweit oder auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hitl Hitler!  
Gottard Lauth



**TROTZ VERBOT NICHT TOT!**



**N.S.ニュース速報A**  
[www.nsdapao.org](http://www.nsdapao.org)  
#1005      19.06.2022 (133)

**NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA**

フロントレポート  
モリーへのインタビュー

第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind ([www.movingtheancient.com/truth.htm](http://www.movingtheancient.com/truth.htm))に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増量期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




**the NEW ORDER**  
Number 176 (132)      Founded 1978      April 26, 2021 (132)

**The Fight Goes On !**

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitl Hitler!  
Gottard Lauth



**TROTZ VERBOT NICHT TOT!**

# NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物  
多くの言語の何百冊もの本  
多くの言語の何百ものウェブサイト



**BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!**  
[www.third-reich-books.com](http://www.third-reich-books.com)



**NSDAP/AO**  
**Fight Back!**



[nsdapao.org](http://nsdapao.org)  
Contact us to find out how YOU can help!